

プログラム（予定）

「Rare disease の臨床開発における治療効果推測の現状と課題」シンポジウム

（司 会）データサイエンス部会 継続 TF3 島内 順一郎

- 13:00-13:10 開催挨拶 データサイエンス部会 副部長
菅波 秀規
- 13:10-13:15 プログラム等の説明 データサイエンス部会 継続 TF3
島内 順一郎
- セッション 1：Rare disease の治療効果の推測法（前半）
- 13:15-13:20 タスクフォースの成果物について データサイエンス部会 継続 TF3
島内 順一郎
- 13:20-13:35 Rare disease 開発にまつわる現状やガイダンス データサイエンス部会 継続 TF3
松嶋 優貴
- 13:35-14:15 ヒストリカル・コントロールの利用及びその実例 データサイエンス部会 継続 TF3
五十川 直樹, 森本 賢策
- 14:15-14:25 質疑応答

休憩（14:25-14:35）

- セッション 2：Rare disease の治療効果の推測法（後半）
- 14:35-15:00 マスタープロトコルを用いた試験デザイン及びその実例 データサイエンス部会 継続 TF3
島内 順一郎
- 15:00-15:25 CID パイロットプログラムとその実例 データサイエンス部会 継続 TF3
豊泉 樹一郎
- 15:25-15:50 N-of-1 デザイン、Complete n-of-1 デザインの概略及び解析手法 データサイエンス部会 継続 TF3
阿多 晃平
- 15:50-16:00 質疑応答

休憩（16:00-16:10）

- セッション 3：Rare disease に関する最近のトピックス
- 16:10-16:40 希少疾患に対する治療効果の定量化についての一考察（AMED で策定した指針等の紹介）
東京医科歯科大学
平川 晃弘 先生
- 16:40-16:50 質疑応答

セッション 4 : パネルディスカッション
16:50-17:20 パネルディスカッション

(司 会) データサイエンス部会 副部会長 菅波 秀規
東京大学
大庭 幸治 先生

東京医科歯科大学
平川 晃弘 先生

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
安藤 友紀 先生

データサイエンス部会 継続 TF3
渡邊 大丞, 町田 光陽

17:20-17:30 閉会挨拶

データサイエンス部会 副部会長
土屋 悟